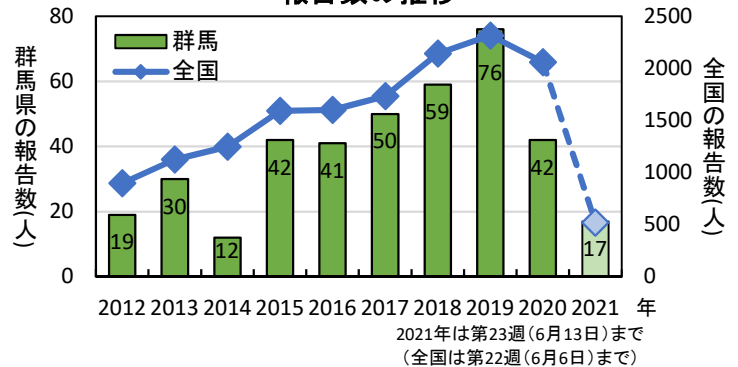


レジオネラ症は夏期に増加します!

◆ 患者発生状況

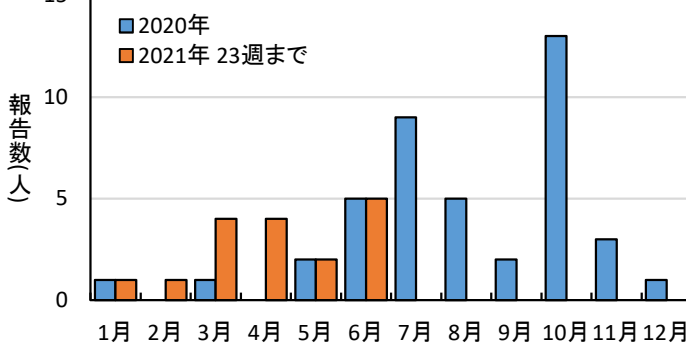
- 2021年第23週までに17件の報告がありました。(昨年同時期: 5件)
- 2012年~21年(第23週まで)の報告では、50歳以上の方が93%を、男女比では男性が87%を占めています。
- 全国的に夏から秋にかけて増加する傾向があります。

報告数の推移



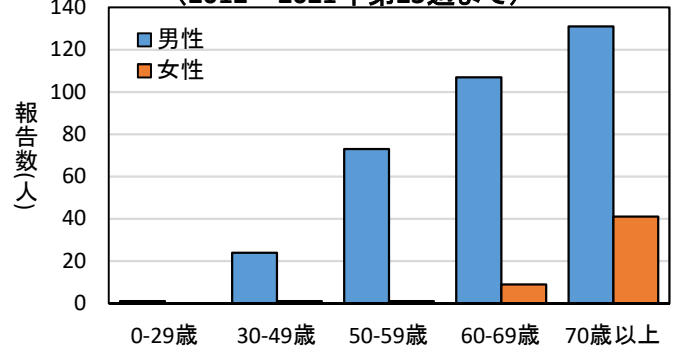
月別報告数(群馬県)

(2012~2021年第23週まで)



性別・年齢別報告数(群馬県)

(2012~2021年第23週まで)



◆ どんな病気?

レジオネラ属菌が原因で起こる感染症です。重症な呼吸器症状を起こす「レジオネラ肺炎」と、一般的に軽症な「ポンティアック熱」の2種類があります。

【症状】

- レジオネラ肺炎は、38度以上の高熱や呼吸困難、意識障害などが症状として現れ、急激な重症化により命に関わることもある。
- 高齢者や糖尿病、肺疾患など基礎疾患のある人、抵抗力が弱い人は重症化しやすく、急激に悪化して命に関わることもある。

【感染経路】

- レジオネラ属菌は一般的には水中や湿った土壌中などにアメーバ等の原虫類を宿主として存在しており、レジオネラ属菌を含むエアロゾル(目に見えないほどの細かい水滴)やほこり・ちりを吸入することで感染する。
- ヒトからヒトへ直接感染することはない。

◆ 予防・対策は?

次のことに注意しましょう。

- 浴槽水や加湿器の水は、こまめに換水や洗浄をして清潔を保つ。
- エアロゾルが発生する高圧洗浄、ほこりやちりが発生する作業の際にはマスクを着用する。



群馬県の
マスコット
「ぐんまちゃん」